

東京DMATの特性

- ・ 都内における救急医療体制を熟知しているほか、災害医療に精通している。
- ・ 数々の災害対応や消防との連携訓練において、様々な災害対応等に関する知見や経験が豊富である。
- ・ 研修等により医療対策拠点での地域災害医療COの支援活動に関する知識を修得している。
- ・ 東京DMATカーを有しており、機動性を兼ね備えている。

医療機関に対する支援活動を行う災害想定

(東京DMATが早期に対応しなければならないケースを想定)

- 1 大規模地震等で建物倒壊の危険があるとき
 - 2 大規模地震等でライフライン（電気、ガス、水道）の途絶により、当該医療機関での診療継続が困難な状況にあるとき
- * 大規模地震等・・・地震、風水害、土砂災害等

特性を活かした医療機関に対する支援活動

- 1 医療機関の機能維持に関すること
医療機関管理者と協働し、院内の対策本部等における情報集約・整理及び対応方針の決定に関わる現地活動のコーディネート支援を行う。
- 2 入院患者等の転院調整に関すること
被災した医療機関の入院患者に対する転院先の調整等に係る助言等を行う。
- 3 その他、都が必要と認めた事項
東京DMATカーを活用した入院患者の転院搬送を行う。